

# 台東製糖株式会社

## 酒精工場長

### 小松喜一の足跡

任期：1939～43年



留意点) 本ドキュメントの中には、今日の人権意識に照らすと差別的語句とされる内容も含まれますが、80年以上前の稀有なドキュメントであることを考慮し、あえて修正せず記載しておりますことをご容赦願います。

提供：虜人日記・博物館

<https://ryojin-nikki.com/traditional-chinese>

# ～目次～

・ 職場での真一	P 3 ～ 4
・ 出張先の風景	P 5 ～ 6
・ 台東市・馬蘭社宅	P 7 ～ 1 0
・ 台湾から日本に帰還した約 3 カ月	P 1 1
・ フィリピンへブタノール技師として赴任	P 1 2
・ 2 9 年ぶりの台東訪問から現在	P 1 3
・ ～おまけ～少年時代の真一	P 1 4 ～ 1 5
・ 年表	P 1 6

# 職場での真一

真一は、1932年に東京農業大学農芸化学科を卒業。科学者として大蔵省醸造試験場、農林省穀物利用研究所を経て、台湾でブタノール工場を創設。



台東製糖株式会社  
酒精工場第一掘井

昭和15年(1940年)6月22日



社員との集合写真 ～その1～  
真一は前段、左から5番目



社員との集合写真 ～その2～  
真一は中段、左から5番目



昭和18年（1943年）  
台東細菌室

## 出張先の風景



大南社（ハツジャ蓄社）